

| | 項目 | 計画の内容(具体的に記載) | チェック |
|---|--|-----------------------------------|------|
| 1 基本的な 与条件に 係る こと | (1)建物の構造躯体等について | | |
| | ア 上下階の遮音に特に配慮されていること ・床スラブ厚270mm以上、又は ・住宅性能評価の等級5同等以上 | 床スラブ厚270mm以上 | 該当 |
| | イ 集会所やキッズルームなどの共用施設があること ・住戸数が50戸以上の場合、最低50㎡以上かつ 0.5㎡/戸以上 | | 非該当 |
| | (2)建物の配置計画等について | | |
| | ア 敷地内に子供が遊べる広場があること ・敷地面積の3%以上 | | 非該当 |
| | イ 敷地内が緑化されていること ・敷地面積の10%以上 | | 非該当 |
| | ウ 周りの道路が安全に歩行できること ・敷地が接する道路に幅1.5m以上の歩道、又は ・幅1.5m以上の歩道状空地整備 | 幅1.5m以上の歩道上空地整備 | 該当 |
| 2 仕様の なこと | (1)プランや設備的な配慮について | | |
| | ア 建具が指をはさみにくい仕様になっていること ・共用部、玄関ドアは、吊元の納まりに工夫 ・専用部の主たる建具はドアチェック等 | サッシに指挟み防止ストッパーを取り付け | 該当 |
| | イ バルコニーにシンクが設置されていること ・バルコニーや専用庭部分 | | 非該当 |
| | ウ 玄関の土間が広く、ベンチが設置できたり、ベ ビーカーを置くスペースがあること ・土間の広さが1.6㎡以上 ・シューズインクローク等の設置 | 土間の広さ1.6㎡以上を確保及びシュー ズインクロークの設置 | 該当 |
| | エ 子供の成長に合わせて、間仕切りできるなど プランニングの工夫ができること ・大部屋に建具が2箇所あり、将来間仕切りをして 2部屋で使用できる等 | 床先行工法により将来的な間仕切り壁変 更に対応 | 該当 |
| | オ 押入れ、物置その他の収納のための空間が 多いこと ・収納部分の容積の合計が居住室及び炊事室の 容積の合計の9%以上 | 10%以上を確保 | 該当 |
| | (2)防犯への配慮について | | |
| | ア 窓に防犯対策が施されていること ・接地階の窓に面格子 ・防犯ガラス等の使用 | 住戸の開閉できる窓にセンサーを設置 | 該当 |
| イ 第三者が容易に共用部に進入できないこと ・エントランスがオートロック | オートロックを設置 | 該当 | |
| ウ 監視の目が行き届くこと ・防犯カメラの設置 ・死角のないプランニング等 | 監視カメラを設置 | 該当 | |

※上記項目以外でも、設計上工夫をした点や、子育ての応援に資すると思われる項目については、別紙を使用して申請書に添付してください。